

令和 3 年度の主な健康課事業について

◆ 健康づくり係

1 健康教育事業

新型コロナ対策のため、対面式の教室は中止とした。代わりに、ホームページや資料配布等による健康教育（情報提供）を実施した。

区 分	内 容		実施回数
一般	ホームページによる健康教育 (情報提供)	熱中症を防ごう！	1
		栄養・食生活に関する情報(動画提供3件含む)	7
		食中毒が発生しやすいシーズンです	2
		市民課窓口番号案内システムへの行政情報掲載	1 2
病態別	ホームページによる健康教育 (情報提供)	脳卒中予防啓発(10月) ポスター掲示とリーフレット設置	1
合 計			2 3

2 健康相談事業

新型コロナ対策のため、重点健康相談（歯周病）及び健康のつどいでの総合健康相談は中止し、定期健康相談並びに個別健康相談は予約制で実施した。

区 分	内 容	実施回数	相談延べ人数	
重点健康相談	骨粗しょう症健診後の相談	2	保健	5
			栄養	7
総合健康相談	定期健康相談（庁舎会議室及び五日市ファインプラザ）	1 2	保健	2 0
			栄養	2 3
	予約による個別相談及び来所、電話による随時相談	1 8 2	保健	1 3 6
			栄養	4 6
合 計		1 9 6	2 3 7	

3 検診・健康診査事業

(1) がん検診

検診対象年齢を国指針の年齢基準に合わせて実施した。また、受診環境の向上を図るため、同日に複数の種類を受けるセット検診、家族や友人とのグループ検診、一時保育サービス等を実施した。

会場：市内施設及び市内医療機関

種 類	受診者数	受診率(※)	要精検者数
胃がん	3, 8 6 1	1 7. 7	2 9 8
肺がん	4, 5 8 3	1 5. 8	1 2 6
大腸がん	1 0, 0 9 9	3 4. 3	6 6 4
乳がん	2, 4 4 6	2 4. 8	1 6 6
子宮がん	2, 2 4 1	2 0. 0	1 4
前立腺がん	4, 2 9 7	—	3 9 1

(※) 受診率＝受診者数/検診対象者数（検診対象者数とは、各種類の検診対象年齢以上の人口のうち他で検診機会がある者を除いた数＝都が算出した対象人口率をかけた人数である。）

(2) 各種検診

種 類	受診者数	要精検者数
骨粗しょう症検診	4 1 6 (※)	7 2
歯周病検診	5 1 5	2 3 7
口腔がん検診	2 3 7	5
ピロリ菌検査	1, 0 7 6	6 1
肝炎ウイルス検診	6 1 1	6
結核検診	8, 8 5 4	6 6
生活習慣病予防健康診査	3 4	-
生活保護受給者健康診査	1 2 2	-
訪問健康診査	0	-

(※) 令和2年度の健診は中止としたため、令和2年度の対象者を含めて実施した。

(3) 特定健康診査等

ア 特定健康診査

国民健康保険の加入者に対し、市内医療機関において、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施した。

対象者数：14,490人 受診者数：6,665人 受診率：46.00%

イ 特定保健指導

対象者数：741人 実施者数：88人 参加率：11.88%

(4) 後期高齢者医療健康診査

後期高齢者医療保険の加入者に対し、市内医療機関において、高齢者の健康づくりや病気の早期発見・早期治療のために健康診査を実施した。

対象者数：11,828人 受診者数：6,107人 受診率：51.63%

4 あきる野市健康づくり推進協議会

あきる野市民の健康の保持増進を図るため、健康づくりに関する事項等について協議した。

会議：2回（書面開催。8月5日、令和4年3月24日）、延べ出席者数39人

内容：健康課事業報告、総合計画基本計画指標案等

5 あきる野市健康づくり市民推進委員会

町内会・自治会から推薦され、市長から委嘱を受けた「健康づくり市民推進委員」が、行政と市民のパイプ役として、市と協働で健康づくりの推進を図った。

委員数：120人（令和4年3月末日現在）

内 容	実施回数	延べ出席者数 (推進委員)	延べ出席者 (一般者)	備 考
会 議 ・全体会（中止） ・ブロック連絡会（1回/書面開催） ・役員会（2回/28人）	3	148 (うち、書面 120)	—	
研修会 ・運動（1回/79人） ・栄養・食生活（2回/145人） ・歯科（1回/25人） ・普通救命救急（1回/11人）	5	260	—	

内 容	実施回数	延べ出席者数 (推進委員)	延べ出席者数 (一般者)	備 考
行事等	中止			
ブロック活動	中止			
町内会・自治会単位活動	106	151	509	体操、ウォーキング等
他の団体への協力活動	32	34	—	防災訓練、高齢者宅訪問等

6 地域イキイキ元気づくり事業

緊急事態宣言中や感染者数が急増している期間は中止とした。中止の間は、自宅訪問や電話連絡により参加者の体調確認を行い、イキイキ通信において感染予防及びフレイル予防の情報発信を行った。10月からは感染対策を講じながら大幅に内容を変更して、事業を再開した。

開催地区：50箇所 訪問、電話件数：3,418件 開催回数：269回（延べ参加者数2,974人（推進委員数含む））

7 健康のつどい事業

新型コロナ対策のため中止した。

8 めざせ健康あきる野21推進会議

市健康増進計画「めざせ健康あきる野21（第二次）」を推進するため「PR班」「チーム食生活レモン」「ウォーキングII班」の3班に分かれ、市民ボランティアと行政が協働で活動した。

（1）めざせ健康あきる野21推進会議及び代表者会議

開催回数：12回（うち書面開催8回） 延べメンバー出席者数：431人（うち書面308人）

（2）全体活動

新型コロナ対策のため中止した。

（3）各班活動

ア PR班

計画の周知に関することを中心に活動した。

活動内容：メンバー募集や家庭でできる健康づくりに関するチラシ配布2回、市ホームページ更新2回

年間活動評価：B（おおむね適切）

イ チーム食生活レモン

栄養・食生活に関することについて活動した。

活動内容：野菜に関する情報とレシピ配布3回、レモンだより発行4回、市ホームページ更新7回、がん検診会場にて簡単料理レシピ配付約9,000枚

年間活動評価：B（おおむね適切）

ウ ウォーキングII班

運動に関することについて活動した。

活動内容：各家庭で取り組むウォーキングの実施2回・延べ参加者数171人、市ホームページ更新4回

年間活動評価：B（おおむね適切）

9 自殺対策推進事業

生きることへの包括的な支援となる事業を地域全体で行い、誰もが自殺に追い込まれることのないまちを目指すために、各組織・団体と課題、取組について共有、検討した。

（1）自殺対策推進協議会（関係機関・関係団体、市民代表で構成）

会議：2回（書面開催。9月27日、令和4年3月24日） 延べ出席者数：24人

内容：自殺の現状と関連する状況、庁内の自殺対策の取組状況、自殺対策の推進等

（2）自殺対策庁内連絡会（庁内関係部署で構成）

会議：2回（書面開催。8月16日、令和4年3月9日） 延べ出席者数：28人

内容：自殺の現状と関連する状況、庁内の自殺対策の取組状況、自殺対策の推進等

10 学生実習指導

東京都の保健師学生実習配置計画に基づき、保健師学生（公衆衛生看護学）実習を受け入れた。

実施回数：1回 受入れ人数：2人（杏林大学保健学部看護学科）

◆ 母子保健係

妊娠期からの切れ目ない子育て・親子の健康づくりを支援する各事業を実施した。

1 妊娠届受理件数

妊娠届を提出された方に、保健師等が面談を行い、母子健康手帳を交付するとともに、妊婦健康診査受診票、母と子の健康を守るサービスのチラシ、出産・育児に関するパンフレットなどが入った「母と子の保健バッグ」、育児パッケージ（子育て応援品）などを配付した。

(1) 妊娠届受理件数 404件

(2) 育児パッケージの配付 406件

2 特定不妊治療費助成

医療保険が適用されない高額な特定不妊治療を受診者の経済的負担を軽減するため、医療費の助成事業を実施した。

助成人数：35人、助成件数：55件

3 妊婦健康診査

妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産ができる体制を確保するために妊婦健康診査（14回を限度）を実施した。

延べ受診者数：5,087人、異常なし：5,022人、有所見：65人

4 里帰り等妊婦健康診査受診費助成

東京都外の医療機関又は市外の助産所で妊婦健康診査を受診した方を対象に、妊婦健康診査の受診費用の負担軽減を図るために助成した。

助成人数：33人、助成件数：160件（1回目～14回目までの総数）

5 母親（両親）学級（母性科）

出産・子育てに向けて、妊婦とその家族を対象に安心して出産・子育てができるよう支援した。新型コロナ対策のためプログラムの縮小や入れ替え制などによって実施した。

平日コース（3日制）				土曜日コース	
学級数	開催日数	受講者数	受講者延べ数	学級数	受講者数
5	10	84	104	4	71

6 出生通知票受理件数

件数：410件

7 新生児訪問（生後2か月まで）・こんにちは赤ちゃん事業（生後4か月まで）

生後4か月までの乳児のいる家庭を対象に、乳児とその保護者の心身の状況及び養育環境の把握並びに助言を行うため、乳幼児家庭全戸訪問を実施した。

出生者数 437人

訪問内容等		人数	合計	訪問率
訪問	新生児訪問	243	431	98.6%
	こんにちは赤ちゃん訪問	188		
訪問時不在等	里帰り	1	6	-
	入院中・市外居住	4		
	連絡取れず	1		

8 訪問指導実施状況

妊産婦又は乳幼児の健康診査結果に基づき、助産師、保健師等が訪問し、保健指導を実施した。

(単位：人)

妊婦		産婦		新生児		未熟児		その他	
実人員	延べ人員								
29	36	288	306	249	258	4	4	156	188

9 乳幼児健康診査

母子保健法に基づき、子どもの健やかな成長及び発達並びに健康増進のため、月齢や年齢に合わせて乳幼児健康診査の集団健診を実施した。未受診者には、健診の重要性を伝えるなど受診勧奨を行うとともに、必要に応じて関係機関と連携を図り、乳幼児や家族の状況把握に努めた。

新型コロナ対策のため、一部延期し、その他は予約制により実施した。

(1) 3～4か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査

	対象者数	受診者数	受診率	有所見者数
3～4か月児健康診査	404	387	95.8	129
1歳6か月児健康診査	412	381	92.5	156
3歳児健康診査	519	522	100.6	174

※受診者数には、前年度の未受診者や転入者が含まれることから、対象者数を上回った。

(2) 6～7か月児及び9～10か月児健康診査

6か月から8か月の前日、9か月から11か月の前日までの乳児を対象に、医療機関において健康診査（個別）を実施した。

6～7か月児				9～10か月児			
受診者数	異常なし	疑い	有所見実数	受診者数	異常なし	疑い	有所見実数
402	361	4	37	422	339	10	46

10 乳幼児発達健診（年12回・個別）

子どもの発育・発達上の問題を抱える親子を対象に、子どもが個性に合わせて成長し、保護者が安心して子育てができるよう小児科医師による発達健診を実施した。

乳児（実人数：1人、延べ人数：1人） 幼児（実人数：32人、延べ人数：67人）

11 乳幼児経過観察健診（年12回・個別）

子どもの発育上の問題を抱える親子を対象に、子どもが健やかに成長し、保護者が安心して子育てができるよう小児科医師による経過観察健診を実施した。

乳児（実人数：7人、延べ人数：7人） 幼児（実人数：33人、延べ人数：47人）

12 心理相談

子どもの発達や関わりへの不安を持つ親子を対象に、子どもが個性に合った成長ができ、安心して子育てができるよう支援をするために個別相談や集団事業を実施した。

グループ指導は、新型コロナ対策のため一部中止した。

1歳6か月児経過観察健康診査（44回）					3歳児経過観察健康診査（44回）				
個別相談		グループ指導（こあら）			個別相談		グループ指導（ぱんだ）		
実人員	延べ人員	開催回数	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	開催回数	実人員	延べ人員
59	92	5	9	21	35	73	6	7	16

13 保健指導（健康相談）実施状況（延数）

妊婦から幼児とその保護者を対象に、専門職による相談等を実施した。（単位：人）

妊婦		産婦		乳児		幼児		その他	
面接	電話	面接	電話	面接	電話	面接	電話	面接	電話
428	419	27	238	41	325	27	195	1	0

14 育児相談

乳児から幼児とその保護者を対象に、個別に育児相談を実施した。新型コロナ対策のため、定員制とし実施した。（単位：人）

あきる野保健相談所（24回）		五日市保健センター（12回）		合計（36回）		
乳児	幼児	乳児	幼児	乳児	幼児	合計
143	168	51	32	194	200	394

15 栄養指導

妊産婦や乳幼児とその保護者たちが望ましい食習慣を身に付け、健康的な子育てができるように、妊娠中の食事や離乳食のすすめ方の情報提供を新型コロナ対策のため、個別指導とプリント配布とした。

妊産婦			乳幼児		
集団指導		個別栄養指導（人）	集団指導		個別栄養指導（人）
実施回数	延べ人員		実施回数	延べ人員	
3	33	3	—	—	363

16 母親（両親）学級（育児科）

乳幼児の成長に応じた適切な離乳食づくりを通して、食習慣の確立を支援することを目的に次の教室を実施した。新型コロナ対策のため、プログラムの縮小や入れ替え制などによって実施した。

	内容	学級数	開催日数	受講者数	延べ受講者数
乳児	ごっくんコース おおむね5～6か月の1回食	10	10	41	41
	もぐもぐ・かみかみコース おおむね7～11か月の2回食	8	8	27	27
	総合コース おおむね5～6か月の1・2・3回食	2	2	9	9
幼児	ぱくぱくコース おおむね1歳～1歳6か月の幼児食	4	4	9	9

17 歯科健診等

(1) 一般及び幼児歯科健康診査

歯科医師による口腔診査と個別相談及び歯科衛生士による個別での歯みがき指導と食生活の確認を実施した。

事業名	回数	人数	むし歯のない者	むし歯のある者
妊婦歯科健診（母親学級）	3	33	16	7
1歳6か月児健診	20	382	382	0
3歳児健診	25	522	476	46

(2) 乳幼児歯科相談

歯科健診や予防処置を継続的に行うことで乳幼児の口腔の健全な発育発達を促し、心身の健康増進を図るために実施した。新型コロナ対策のため、人数を制限して実施した。

事業名	回数	人数	塗布歯数（本）
歯科健康診査	47	338	
予防処置（フッ化物塗布）	122	498	8,427

(3) 歯科健康教育

食生活とむし歯の関係、口腔清掃の正しい方法、口腔疾患の予防及び口腔機能の獲得を理解するために実施した。新型コロナ対策のため、むし歯予防教室は個別、離乳食教室はプリントのみの配付、その他の集団教室は中止とした。

事業名	回数	人数	事業名	回数	人数
むし歯予防教室	9	23	園はみがき指導	—	—
離乳食教室	0	0	乳児健康診査（集団指導）	—	—

18 子育て関連情報の配信

毎月2回（健康課1回※、子ども家庭支援センター1回）、メール配信サービスで「子育て応援情報」の登録者に子育て応援メールを配信した。 ※1月及び2月は2回、3月は3回配信

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用者数	3,053	3,077	3,106	3,121	3,144	3,133
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	3,186	3,180	3,197	3,214	3,254	3,266

19 めざせ健康あきる野21（第二次）計画推進事業（育児相談ふれあい広場）

領域2の子育て・親子の健康「妊娠期からの切れ目のない子育て親子の健康づくり」をめざし、地域で安心して子育てができることを目標に、市の取組として親子のふれあいができる場の提供を予定していたが、新型コロナ対策のため中止した。

20 未熟児養育医療助成

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児が、指定医療機関において入院治療を受ける場合に、その治療に要する医療費を市が負担した。

医療券認定件数：18件

21 東京都子ども医療費助成申請書等受理件数

児童福祉法第21条の5の規定により、慢性疾患にかかっていることにより長期に療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、東京都が実施し、市が申請等の手続処理を行った。

小児慢性疾患医療費助成申請書兼同意書（新規）	小児慢性疾患医療費助成申請書兼同意書	変更届	医療券再交付申請書
15	60	6	0

22 新生児聴覚検査受診費助成

里帰り出産等の理由により東京都外の医療機関で新生児聴覚検査を受診した方を対象に、新生児聴覚検査の受診費用の負担軽減を図るために助成した。

助成人数：18人、助成件数：18件

23 産後ケア事業

産後に心身の不調又は育児不安等がある方に対し、心身のケアや育児のサポート等を行った。

実利用者数：7人

利用型	認定件数（件）	延べ利用日数（日）
宿泊型	1	1
訪問型	9	15
通所型	5	13
合計	15	29

24 東京都出産応援事業

コロナ禍において子どもを産み育てる家庭を応援・後押しするため、対象者の方に10万円分の育児用品・子育て支援サービス等のギフトカードを配付した。

（1）対象者

ア 令和3年1月1日から令和3年3月31日までの間に出生し、出生日及び令和3年4月1日に市内に出生した子供を含む住民登録がある世帯

イ 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に出生し、出生日に市内に出生した子供を含む住民登録がある世帯

（2）配付件数 489件

◆ 予防推進係

1 予防接種法関係

予防接種法に基づき、定期予防接種をあきる野市医師会等の協力を得て実施し、感染症の予防を図った。未接種者に対しては、勧奨通知の送付や乳幼児健診時の指導のほか、予防接種モバイルサービスを提供し、接種率の向上に努めた。

予防接種別実施状況

内 容	対象者数	接種済者数	接種率
ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎	1, 8 3 7	1, 7 6 1	9 5. 9
ジフテリア、破傷風	7 2 6	5 5 4	7 6. 3
麻疹 風しん	1, 0 7 0	9 7 6	9 1. 2
日本脳炎	2, 4 0 5	1, 5 0 8	6 2. 7
日本脳炎（特例対象者）	8, 0 9 7	3 0 5	3. 8
結核（BCG）	4 5 5	4 2 3	9 3. 0
H i b（ヒブ）感染症	1, 7 6 8	1, 7 3 7	9 8. 2
小児の肺炎球菌感染症	1, 7 6 8	1, 7 3 8	9 8. 3
ヒトパピローマウイルス感染症	5, 5 9 2	1 6 1	2. 9
水痘	9 3 6	8 3 7	8 9. 4
B型肝炎	1, 3 2 6	1, 2 6 8	9 5. 6
ロタ	4 1 9	4 1 3	9 8. 6
高齢者インフルエンザ	2 4, 0 7 0	1 1, 7 7 1	4 8. 9
高齢者肺炎球菌ワクチン	2, 4 3 8	8 3 1	3 4. 1
風しん第5期	1 5 4	1 5 1	9 8. 1
新型コロナウイルスワクチン 1回目	7 7, 9 6 0	6 3, 7 0 6	8 1. 7
新型コロナウイルスワクチン 2回目	7 7, 9 6 0	6 2, 9 9 2	8 0. 8
新型コロナウイルスワクチン 3回目	6 8, 8 5 1	3 8, 5 1 4	5 5. 9

2 任意予防接種等事業関係

（1）先天性風しん症候群対策風しん抗体検査事業

検査済者数：30人

（2）先天性風しん症候群対策風しん予防接種助成事業

接種済者数：25人

3 休日・準夜診療関係

休日における急病患者的の利便を図るため、休日診療及び準夜診療を実施した。

（1）医科診療 実施日数：72日

休日診療（9：00～17：00）				
診療科目	内 科	小児科	その他	小 計
受診者数	1, 0 8 7	6 7 8	1 7 0	1, 9 3 5
1日当たり平均 受診者数	1 5. 1	9. 4	2. 3	2 6. 8

準夜診療（17：00～22：00）					合計
診療科目	内科	小児科	その他	小計	
受診者数	178	75	87	340	2,275
1日当たり平均受診者数	2.5	1.0	1.2	4.7	31.5

(2) 歯科診療 実施日数：45日

休日診療（9：00～17：00）		
診療科目	受診者数	1日当たり平均受診者数
歯科	48	1.1

4 畜犬登録事務

新規登録数	274件
鑑札再交付	24件
無償交付数	0件
鑑札交換数	153件
捕獲犬の拘留に関する公示	3件
引き取り、収容動物の公示	0件
登録総数（年度末現在）	4,527頭

5 薬物乱用防止活動

市庁舎で新成人に対してパンフレット等の配布により啓発活動を行った。

東京都薬物乱用防止推進秋川地区協議会あきる野支部により、青少年の薬物乱用防止対策の一環として、中学生を対象に薬物乱用防止ポスター・標語の募集をし、応募作品の展示を行った。

標語応募数：663 ポスター応募数：202

6 エイズ予防運動

市庁舎及びあきる野保健相談所において、パンフレット等の配布により啓発活動を行った。

7 献血関係

市庁舎北側駐車場で計2日、献血を実施した。

受付者数	献血者数	献血内容（単位：人）		
		200cc	400cc	成分献血
120	111	1	110	0

8 骨髄移植ドナー支援事業

ドナー登録者を増やすため、骨髄等の提供を完了した方と事業所に対して助成金を交付する制度を設けているが、申請はなかった。

9 あきる野市感染症対策本部事務

市長を本部長とする新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「あきる野市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、全20回の会議等の事務を行った。

10 新型コロナウイルスワクチン接種事業

(1) 「あきる野市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター」を設置し、新型コロナウイルスワクチン接種に関する相談対応を行った。

ア 時 間 平日 午前8時30分～午後8時00分

土日祝日 午前8時30分～午後5時15分

イ 電話番号 0120-567-205 (フリーダイヤル)

ウ 相談件数 57, 530件 (電話57, 000件、窓口530件)

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種の集団接種会場までの移動手段がない65歳以上の方を対象にタクシー利用料金の一部助成を行った。

利用人数 1, 898人

11 秋川流域PCR検査センター事業

新型コロナ対策として、秋川流域の医師会 (あきる野市医師会、日の出町医師会、檜原村医師会) と自治体 (あきる野市、日の出町、檜原村)、PCR検査センターを設置する医療機関の三者が連携し、共同事業として秋川流域PCR検査センターを開設した。

検査件数：5件

12 新型コロナウイルス感染症に係る社会福祉施設の従業員等検査事業

新型コロナ対策として、市内の社会福祉施設の従業員や施設の新規利用者等に対する検査事業をあきる野市医師会等の協力を得て実施した。

検査件数：996件

13 医療機関・医療従事者支援事業

新型コロナ対策として、感染拡大防止や新型コロナウイルスワクチン接種に向け取り組んでいる医療機関と医療従事者に対し、支援金を支給した。

		件 数	金 額
医療機関	2回目	37件	71,440,000円
	3回目	36件	47,980,400円

14 自宅療養者支援事業

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対して、令和3年9月4日から食料支援とパルスオキシメーターの貸出を行った。

申し込み件数 412件

食料支援人数 1,284人

パルスオキシメーターの貸出 41件

15 高齢者PCR検査事業

65歳以上の希望する高齢者にPCR検査事業を実施した。

申請数 655件